

がん患者さんが 自宅で生ききる ためには

～市民は、医療者は、どう考えるべきか～

終末期を自宅で過ごしたい方が80%、でも実現できると考えている方は20%。
人生最期の願いを可能にするために、誰が、何を、どのように考えねばならないか。
これまで1,000人以上を看取ってきた尼崎の在宅医、
人生の最終段階の在り方を考える諸団体で
活動をしている長尾医師に、提案をして頂きます。

- 日 時：平成28年10月20日(木)
14時00分～15時40分。
- 場 所：メイシアター 中ホール
(阪急千里線吹田駅北口すぐ)
- 定 員：500人 ※定員に達し次第締め切らせて頂きます。
- 入場料：500円
- 主 催：吹田ホスピス市民塾
- 後 援：吹田市、吹田市教育委員会、大阪府吹田保健所、吹田市社会福祉協議会、
吹田市医師会、吹田市薬剤師会、吹田市介護保険事業者連絡会、
一般財団法人日本尊厳死協会関西支部、吹田在宅ケアネット(順不同)

※当会が参加している「吹田在宅ケアネット」(2006年6月発足、代表世話人：吹田市民病院副院長村田幸平氏)では、がん患者さんの在宅ケア推進のためのネットとシステムづくりに努力しています。

10/20

14時00分～15時40分

木

メイシアター
中ホール



ご来場の際は、なるべく事前にチケットのご購入もしくはお申込みをお願いします。裏面のいずれかの方法でご購入またはお申込みください。

**当日会場が満席の場合、お申込みのない方は
ご入場頂けない場合があります。**

略歴：長尾和宏氏(ながお かずひろ)

1984年東京医科大学卒業、大阪大学第2内科に入局。1995年尼崎市で開業。複数医師による年中無休の外来診療と在宅医療に従事。医学博士。一般財団法人日本尊厳死協会副理事長、全国在宅療養支援診療所連絡会理事、一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会理事、など。著書「平穏死10の条件」「抗がん剤・10のやめどき」「病院でも家でも満足して大往生する101のコツ」「死の授業」「がんは人生を二度生きられる」など多数。

お申込みについて

なるべく事前にチケットのご購入もしくはお申込みをお願いします。

当日会場が満席の場合、お申込みのない方はご入場頂けない場合があります。

以下のいずれかの方法でご購入またはお申込みください。

尚、一旦ご購入されたチケットの払い戻しはできませんのでご注意ください。

また定員に達し次第チケットの販売は締め切らせて頂きますのでご了承ください。

チケットのご購入方法

メイシアタープレイガイドでご購入ください。もしくは吹田ホスピス市民塾会員よりご購入ください。

お申込み方法

FAXの場合

下記枠内の内容をご記入の上、この用紙をFAXにてお送りください。また当日はFAXされたこの用紙を忘れずにご持参の上受付にご提出ください。

FAX 06-6388-6257

メールの場合

下記の内容をメールにて送信ください。当会で確認後返信いたしますので、その画面を印刷して頂き、当日忘れずにご持参の上受付にご提出ください。

✉ zaitaku51@nifty.com

いずれの場合も当日会場受付にてチケットをご購入ください。

お名前				様
ご来場人数	名様	うち車椅子席のご希望		席
FAX番号				
メールアドレス				
ご住所	〒			

吹田ホスピス市民塾とは

～がんになっても安心できる吹田のまちづくりを～

沿革

平成18年度吹田まちづくり市民塾の一つとして発足した、活動11年目の市民グループ

これまでの活動

- ①「吹田在宅ケアネット」に参画
- ②ビッグ・イベントの開催
2008年 自主映画会
2010年 鎌田實氏講演会
2012年 A. デーケン氏講演会
2014年 立花隆氏講演会
- ③公開講座の開催: 56回(2016年10月現在)
- ④「吹田みんなの健康展」に参加

- ⑤「吹田ボランティアフェスティバル」に参加
- ⑥市民の皆様との対話の場の運営
「吹田がん患者・家族会」(2010年2月～)
「吹田ひまわりの会(遺族の会)」(2011年12月～)
「吹田がん情報コーナー」(2014年5月～)
「がんサポートカフェ」(2015年12月～)

一緒に活動して頂ける方、サポートして頂ける方を募集しています。(年会費1,200円)

●お問合せは

吹田ホスピス市民塾(小澤)

TEL&FAX/06-6388-6257

E-mail/zaitaku51@nifty.com

担当会員